

鉄！この部屋！！

H19.4.12 第3号



～田儀櫻井家たたら製鉄遺跡NEWS～

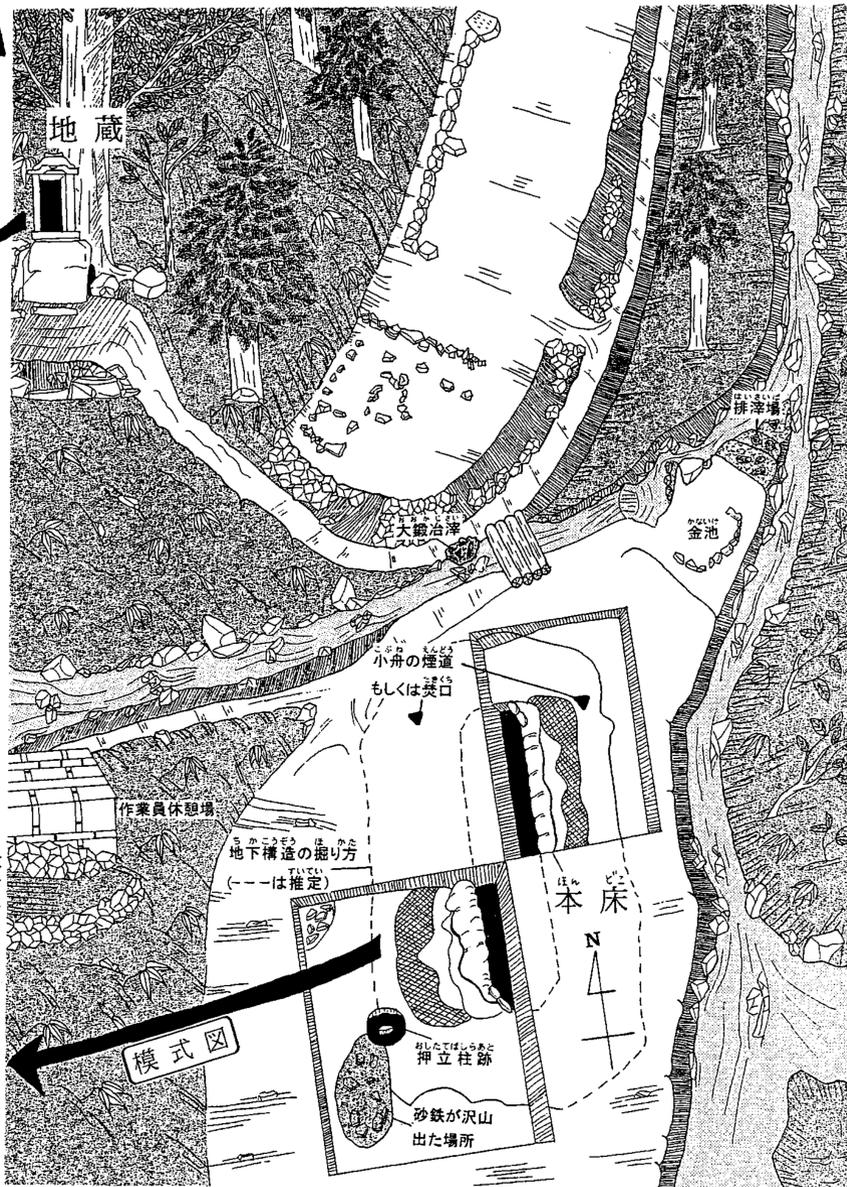


これが聖谷だ！！

現在発掘調査中の聖谷たたら跡では、たたら製鉄の跡が見つかったのじゃ。そこに祀られていたお地蔵様には、田儀櫻井家当主の名前が刻まれてあり、聖谷たたら跡が、かつて田儀櫻井家の経営するたたら場であったという事が分かったのじゃ。余談じゃが、聖谷は車では行けないのじゃ。徒歩30分じゃ！！



～現在の聖谷の様子～

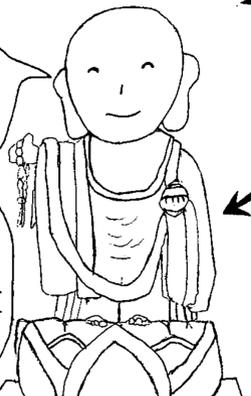


模式図

☆次号聖谷の復元図掲載乞うご期待！！

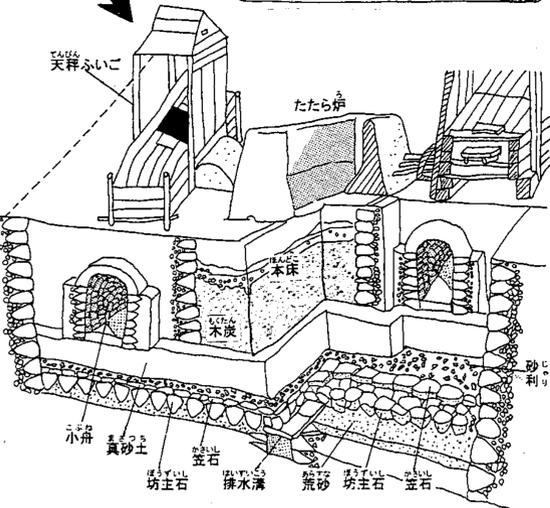
今、お地蔵様は、別の場所に移されてるよ。

このお地蔵様の台に、享保19(1734)年に田儀櫻井家4代当主宗兵衛が建てたと記してあるよ。



これが私たちの炉と地下構造部分とは複雑なつくりでしょ。

享保十九年
十一月廿一日
大法師善海
櫻井宗兵衛
菩提 為



THE 鉄穴流し

たたら製鉄の原料となる砂鉄は、山砂鉄・川砂鉄・浜砂鉄の3種類に分けられます。中でも山砂鉄が一番良質で、『鉄穴流し』という方法で採取されました。今回はこの『鉄穴流し』について紹介したいと思います。

『鉄穴流し』とは、水の流氷を利用して、軽いもの(土砂)は下流に流し、後に残った重いもの(砂鉄)を採るというやり方。下の図で順番に説明していきます！

宮右衛門

①ため池
水を放流するため池を作るのじゃ。

②採掘場
箕子または、掘子と呼ばれる人がワリバシを使って山の崖を崩していくんだ。この崩した土砂の中に山砂鉄が含まれてるんだ。この土砂を①から放流した水と一緒に下流へ流すんだ。

③水路
水の勢いで土砂が下の④洗い場まで流されていくんだ。②～④までの距離は500mから長いもので数kmに及ぶこともあるんだ。

④洗い場
ここで砂鉄を採集するんだ。洗い場はたいてい3～4ヶ所の洗い池に分かれていて、砂鉄を含んだ土砂水を上から順に流していくんだ。軽い土砂は水とともにあふれさせ下流に流し、重く砂鉄を沈めてためて純度を高めていくんだ。

⑤砂鉄置き場
最後に砂鉄置き場にすくい上げ、乾燥させてからたたら場へ運ぶんだ。

4コマ劇場 この発掘やう in 宮本

1. 宮本: あれ、宮本さんの何がどうしたの? 宮本: あーこれ? れ、この前ふきのとう採りに行ったんだ。

2. 大女: それで、ふきのとうを採りに行ったら、砂鉄が落ちてきたんだ。 大女: 砂鉄? 大女: さあ、砂鉄って何? 大女: さあ、砂鉄って何? 大女: さあ、砂鉄って何?

3. 大女: さあ、砂鉄って何? 大女: さあ、砂鉄って何? 大女: さあ、砂鉄って何?

4. マンカにもほらん!!

現代は磁石と言う便利な物があるが、無かった時代はこうやって砂鉄を採っていたんじゃあ。

～お問い合わせ～
出雲市役所文化財課 Tel. 0853-21-6893

次回予告 炭作り
木炭よ、こんにちは...